

九州地方の火山活動解説資料（平成 14 年 3 月）

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

九州地方の火山



：桜島

桜島南岳の火山活動は比較的静穏でした。3月の噴火回数は5回で、そのうち爆発は3回でした。火山性地震は期間を通じて少ない状態で経過しました。

：諏訪之瀬島

2月28日から3月5日にかけて火山活動が活発となりました。その間、連続的な火山性微動が観測され、31回の爆発地震を観測しました。6日以降は平穏な状

態が続きましたが、24日には火山灰を含む噴煙の放出がありました。

：薩摩硫黄島

地震回数は依然多い状態が続きましたが、降灰は認められませんでした。

：阿蘇山

中岳第一火口は依然として全面湯だまり状態が続いています。南側火口壁下の赤熱現象も引き続き観測されましたが、地下活動は比較的穏やかに経過しました。また、噴煙活動に大きな変化はありませんでした。

：九重山、雲仙岳、霧島山

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態が続きました。

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
諏訪之瀬島	火山観測情報3号	1日09時30分	連続的な微動を観測。噴火。
	火山観測情報4号	2日10時30分	火山活動の活発化。爆発的噴火。